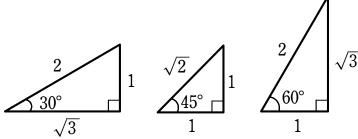
三角比②のプリントで求めたように、 30° 、 60° 、 45° の角度については、三角比の表を 使わずに自分で求めなければなりません。

下図で示した直角三角形の辺の比をしっかりと頭に入れ、すぐに求められるようにしま しょう。



直角三角形の辺の比を利用して、下の表を完成させなさい。 練習

A	30°	45°	60°
$\sin A$	$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{\sqrt{2}}$	$\frac{\sqrt{3}}{2}$
$\cos A$	$\frac{\sqrt{3}}{2}$	$\frac{1}{\sqrt{2}}$	$\frac{1}{2}$
tan A	$\frac{1}{\sqrt{3}}$	1	$\sqrt{3}$

これらの三角比の値は いろいろな場面で使い ます。

次に三角比の値を利用して、辺の長さを求められるようにしましょう。

右の図において、辺 BC の長さ x を求めます。 (教科書 p.100 参照)

$$\sin 32^{\circ} = \frac{BC}{AB}$$

つまり、 $\sin 32^\circ = \frac{x}{6}$ であるから

両辺に6をかけて

 $x = 6 \times \sin 32^{\circ}$ (左辺と右辺を入れ換えてあります)

 $=6 \times 0.8480$ (sin 32°を三角比の表で調べます)

=3.1794

同様に、辺ACの長さyを求めよう。(教科書と表現が違いますが、どちらのやり方でもOK)

$$\cos 32^{\circ} = \frac{y}{6}$$

※ cos32° を利用する

 \boldsymbol{x}

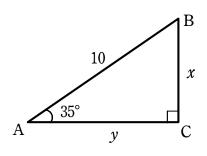
両辺に6をかけて $y=6 \times \cos 32^{\circ}$

 $=6 \times 0.8480$

=5.088

図において、 $x \ge y$ の値を求めなさい。

(1)



$$\sin 35^\circ = \frac{x}{10}$$

両辺に10をかけて

$$x = 10 \times \sin 35^{\circ}$$

$$=10 \times 0.5736$$

=5.736

$$\cos 35^{\circ} = \frac{y}{10}$$

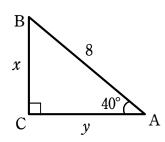
両辺に10をかけて

$$y = 10 \times \cos 35^{\circ}$$

 $=10 \times 0.8192$

=8.192

(2)



$$\sin 40^\circ = \frac{x}{8}$$

両辺に8をかけて

$$x = 8 \times \sin 40^{\circ}$$

$$= 8 \times 0.6428$$

=5.1424

$$\cos 40^{\circ} = \frac{y}{8}$$

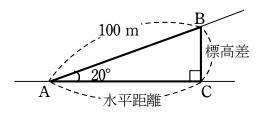
両辺に8をかけて

$$y = 8 \times \cos 40^{\circ}$$

$$= 8 \times 0.7660$$

=6.128

図のように、傾き 20° の斜面を、点 B からそりに 乗って 100 m の距離だけすべり点 A で止まった。 次の問いに、小数第1位を四捨五入して答えなさい。 (教科書 p.101 参照)



(1) すべり始めた地点 B と、止まった地点 A の標高差は何 m ですか。

標高差を x とすると $\sin 20^\circ = \frac{x}{100}$

$$\sin 20^{\circ} = \frac{x}{100}$$

両辺に100をかけて $x=100 \times \sin 20^\circ$

 $=100 \times 0.3420$

=34.2

標高差 34 m

(2) すべり始めた地点 B と、止まった地点 A の水平距離は何 m ですか。

水平距離を y とすると

$$\cos 20^{\circ} = \frac{y}{100}$$

両辺に100をかけて $y=100 \times \cos 20^\circ$

$$v = 100 \times \cos 20^{\circ}$$

$$=100 \times 0.9397$$

$$= 93.97$$

水平距離 94 m